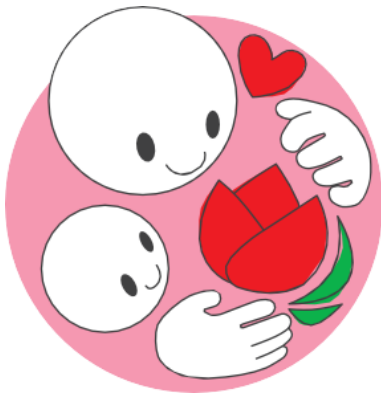


第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」 ロゴマーク及び素案の区民意見募集結果について

中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」は、地域の人々がお互いに支え合い助け合いながら、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるようなまちづくりを目指して、中区に住む人・働く人、全ての人々が協力しながら進めていく計画です。

令和3年度から始まる第4期計画を「もっとみんなの『中なかいいネ！』」にするため、ロゴマーク候補作品への投票及び素案の区民意見募集を実施しましたので、結果を報告します。

第4期計画ロゴマークに決定



● ロゴマークの作成者 R. Sさんのコメント

「中区の花（チューリップ）をみんなで受け入れ、見守っていく様子を表現しました。みんなが笑顔で暮らせたらいいなと思います。」

今回、区民の皆様の投票によって決定したロゴマークは、第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」のシンボルとして、計画の普及啓発のために活用します。また、地域での「見守り力を高めるえん結び」や「健康づくりの元気いっぱい」の取組でも使用する予定です。

1 実施概要

(1) 募集期間

令和2年11月16日（月）から12月18日（金）まで

(2) 公開・閲覧・配布場所

中区役所ウェブサイト、中区役所本館1階、中区役所別館1階・4階、中区福祉保健活動拠点「なかふく」、区内地域ケアプラザ、ほか区内区民利用施設など

2 実施結果

(1) ロゴマーク候補作品への投票数

220票（うち、ロゴマークに決定した候補作品の得票数は79票）

(2) 素案への意見数

82件

● 中区居住・就労別

居住者	就労者
35件	30件

● 意見提出方法別

郵送	ファクス	インターネット	投票箱
47件	5件	2件	28件

● 年代別

19歳まで	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
2件	0件	3件	16件	11件	17件	13件

(3) 素案への主な意見

ア 地域共生社会の実現に関すること	
様々な人が暮らすことを意識した地域活動を続けることで、全ての人暮らしやすい地域共生社会の実現を期待するご意見をいただきました。一方、人間関係が希薄化している状況では難しいとのご意見もありました。	
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・いろいろな人がいることを意識する。・障害のある人やない人、高齢者にやさしいまち。みんなにやさしい中区。・それぞれの生活環境や性格の違いでお互いに干渉しない風潮があり、他人に干渉されることを嫌がる人は大勢いるのでなかなか難しい。・中なかいいネ！の活動を継続することで、中区がより住みやすいまちになれば良いと思います。
イ 地域での見守り・つながりづくりに関すること	
身近な場での声掛けや交流といった地域活動を望むご意見を多数いただきました。また、コロナ禍における人とのつながりの希薄化を危ぶむ声もありました。	
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・元気よく声を掛けてあいさつできる関係づくり。困っている人に声を掛ける。・高齢者と小さな子どもを持つ親子が交流できる場所やイベントがあると良い。・子育て世代には、まず近所の交流を図り、すぐに「助けてもらえませんか？」と言えるまちづくりの礎を築くことが一番だと思います。・ひとり暮らし高齢者が多く、(家に)閉じこもりがちになっています。となり近所での声掛け等もほとんどなくなっています。地域での働きかけを積極的に進めていけたらと思います。・つながりを持ちにくい状況ではあるが、つながりが切れないよう気をつけていきたい。
ウ 地域での健康づくりに関すること	
気軽にできるラジオ体操やウォーキングを望むご意見を多数いただきました。また、「多世代で」、「障害者も」等の様々な人の参加についてのご意見もいただきました。	
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・ラジオ体操がもっと広く行われると良い。子どもも大人も参加するラジオ体操が良い。・町内で歩こう会を作り、ウォーキングができると良い。・障害者も参加できる楽しいストレッチやボール等のプログラムがあると良い。・サロン等で看護師さんによる血圧測定等があると良い。
エ 計画の周知に関すること	
「中なかいいネ！」が知られていない、また、内容が理解しづらいというご意見をいただきました。様々な人に分かりやすく伝えていくよう工夫していきます。	
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・「中なかいいネ！」を知らない人が多いので、まずは多くの人に周知してもらうことが大切だと思う。内容をよく分かっていない方が多い。・「中なかいいネ！」というネーミングは親しみやすく良いと思いますが、具体的な計画がよく分からず、自分とのつながりをあまり感じられません。計画は、ある程度概念的なのかと思いますが、区民にもう少し分かりやすくするために、例示等があれば良いと思います。

お問合せ先		
中区福祉保健課長	山本 千穂	Tel 045-224-8150